
本ニュースリリースは、秋北バス株式会社、自動車アフターマーケット高度化コンソーシアム、株式会社早稲田環境研究所、株式会社地球健康クラブ、日本ユニシス株式会社、富士火災海上保険株式会社の共同ニュースリリースです。重複して配信される場合がありますことを、ご了承くださいますようお願いいたします。

NEWS RELEASE

2011 年 7 月 11 日
秋北バス株式会社
自動車アフターマーケット高度化コンソーシアム
株式会社早稲田環境研究所
日本ユニシス株式会社
富士火災海上保険株式会社
株式会社地球健康クラブ

～秋北バス(株)、産学連携で「燃費」と「事故」と「CO2」を削減する実証開始～
早稲田大学発ベンチャー(株)早稲田環境研究所、日本ユニシス(株)、富士火災海上保険(株)、地球健康クラブと共同で、バス事業会社としての安全運行モデルを構築。

◆主旨

秋北バス株式会社（本社：大館市 取締役社長：太田吉信）は、公共交通機関の使命として、運送車輛の燃費削減と事故撲滅を目指し、その結果として CO2 の削減を目指す、実証実験を産学連携で進めることにしました。

この実証実験には、クルマの環境負荷軽減活動をテーマに、関連する業界団体・企業と産学連携で研究を進めている「自動車アフターマーケット高度化コンソーシアム（幹事：株式会社早稲田環境研究所・早稲田大学環境総合研究センター、以下「コンソーシアム」）と連携し、(株)早稲田環境研究所（社長：中嶋崇史）、日本ユニシス(株)（社長：黒川茂）、富士火災海上保険(株)（代表執行役会長兼 CEO 近藤章）、(株)地球健康クラブ（代表：有賀博之）と進めるものです。

◆取組み背景

東日本大震災以降、計画停電の実施、ガソリンや軽油不足等、いろいろな経済負荷が生じています。特にガソリンや軽油に関しては原油高にも左右され経営に大きな負荷がかかり、また燃料不足は定期バス路線の維持にも大きく支障をきたします。バス事業会社としては、資源の有効活用として

- ①燃費の削減に可能な限り努めること
- ②公共交通機関として事故を限りなく撲滅していくこと
- ③運行時に CO2 の排出を極力少なくすること

の上記 3 点に取り組む必要があります。この実証実験により、より多くのバス事業会社のスタンダード・モデルとなるべく成果を出していきます。

◆実証実験の主な取組み

(1) 路線バスの燃費管理

コンソーシアムが開発した法人業務車両の燃費管理システム「ピースケ@燃費」(注①)を活用して、主要路線バス運転従事者の燃費を計測します。

(2) ドライブレコーダーの活用により、解析を実施します。

上記燃費管理システムにより把握したデータに基づき、燃費の良いドライバーと悪いドライバーに日本ユニシス(株)製のドライブレコーダー(注②)を設置し、急アクセル、急ブレーキ、急ハンドル等、運転状態の解析を実施します。

(3) 解析に基づいた指導

上記(1)、(2)のデータに基づき、ドライバーに対し、燃費削減につながる運行のスタンダードモデルの指導を実施します。

(4) 燃費と事故の相関分析

上記データを基に過去の事故実態を洗い出し、富士火災海上保険(株)と(株)早稲田環境研究所が燃費と事故の相関関係を分析します。これにより燃費状況による事故発生度合いをデータ化し、事故形態にどうつながるかを洗い出し、燃費状態からの交通事故発生予測をし、アラートを発進します。

◆取組スケジュール

別添

注①：ピースケ@燃費について

本製品は、ドライバーが給油やオイル交換等の整備を行った際に、燃料などの情報を携帯で入力することにより、管理部門は燃費削減のみならず車両のコンディションやドライバーのストレス・チェックを行い、ドライバーと管理部門が一体となって、燃費・事故・CO2の削減を進めていくものです。

注②：無事故プログラム DR (ドライブレコーダー)

通信機能を備えたドライブレコーダーを活用し、自動車事故や危険運転の発生をリアルタイムに「見える化」することで、安全運転・エコ運転の意識向上を支援するクラウド型サービスです。 <http://www.unisys.co.jp/solution/logistics/eco/dr.html>

【自動車アフターマーケット高度化コンソーシアム】

自動車リサイクル部品の利用促進、環境に配慮した整備の実践促進など、自動車アフターマーケットの高度化を図り、循環型社会・低炭素社会の構築に向けた取り組みを、産学官連携体制で推進することを目的に設立されました。コンソーシアムは、(株)早稲田環境研究所、早稲田大学環境総合研究センター、日本自動車リサイクル部品販売団体協議会グリーンポイントクラブ、地球健康クラブが幹事会を務め、整備業界、ソフト開発会社などが会員、オブザーバーとして官公庁や各業界団体、地域生協などで組織されています。

* 無事故プログラム DR は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

* その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ニュースリリースに関するお問合せ

【システム関連以外の本取組に関する問合せ先】

<秋北バス株式会社>

広報担当 小畑

TEL : 0186-42-3535 (FAX : 0186-42-2999)

E-mail : obata.bus@oodate.or.jp

HP : <http://www.oodate.or.jp/shuhoku/bus/>

【ピーすけ@燃費に関する問合せ先】

<株式会社早稲田環境研究所>

TEL : 03-5272-6326 (FAX : 03-6233-9205)

※電話による問合せは、月～金（除く祝日）の9:00~17:00 お願いします。

E-mail : info@e-wei.co.jp

HP : <http://e-wei.co.jp/>

【無事故プログラム DR に関する問合せ先】

<日本ユニシス株式会社>

広報部 報道室 石崎

電話 : 03-5546-7404

E-mail : i-box@unisys.co.jp

HP : <http://www.unisys.co.jp/>

【事故分析に関する問合せ先】

<富士火災海上保険株式会社>

経営企画部 広報担当 大野

電話 03-5550-4333

HP : <http://www.fujikasai.co.jp/>

E-Mail : cc@fujikasai.co.jp

【本プロジェクトに関する総合的な問合せ先】

<株式会社地球健康クラブ>

TEL : 03-5833-5403

※電話による問合せは、月～金（除く祝日）の9:00~17:00 お願いします。

E-mail : info@469ma.jp

HP : <http://www.469ma.jp>